

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	下水道事業における水質管理業務事業			事業コード	1703
担当課等	所属名	上下水道局 下水道施設管理課	担当係名		
	課長名	上下水道局 下水道施設管理課	担当者名	立花 祥一	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	健全な水環境・良好な水循環の創出	コード 6
	基本事業	汚水処理の充実	コード 1	関連予算 費目名	下水道事業会計 1款 1項30目 施設維持管理事業 (300-03)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 40年度～)					
事務事業の概要	工場や病院など特定事業場からの排水の水質検査・監視業務及び終末処理場や汚水処理施設の放流水等の水質検査業務、流域下水道接続点での水質測定と県への報告業務を行うものである。					
根拠法令等	下水道法第12条の10, 下水道法第21条, 水質汚濁防止法第14条, 岩手県流域下水道接続等取扱要綱第12条					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和40年より中川原終末処理場が稼働を始め、公共用水域の水質保全の面から水質管理が必要となった。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
近年、水質基準項目の追加や水質基準の強化がなされている。対象箇所も増加している。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 <small>(誰を、何を対象としているのか)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定事業場等 ・中川原終末処理場 ・農業集落排水処理施設 ・コミュニティプラント(汚水処理施設) ・流域下水道接続点 	⇒	②対象指標 <small>(対象の大きさを示す指標)</small>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">A. 特定事業場等の数</td> <td style="width: 5%;">単位</td> <td style="width: 5%;">事業場</td> </tr> <tr> <td>B. 処理施設等の数</td> <td>単位</td> <td>施設</td> </tr> <tr> <td>C. 流域下水道接続点の数</td> <td>単位</td> <td>箇所</td> </tr> </table>	A. 特定事業場等の数	単位	事業場	B. 処理施設等の数	単位	施設	C. 流域下水道接続点の数	単位	箇所										
A. 特定事業場等の数	単位	事業場																					
B. 処理施設等の数	単位	施設																					
C. 流域下水道接続点の数	単位	箇所																					
③手段 <small>(事務事業の内容、やり方、手順)</small>	22年度実績(22年度に行った主な活動) 特定事業場等について(水質分析は委託) ・事業場選定 ・立入通知 ・採水 ・データ管理 ・水質検査結果書又は注意書送付 ・基準値超過箇所再立入調査 終末処理場等処理施設について ・採水 ・水質分析 ・データ管理 流域下水道接続点について(水質分析は委託) ・採水 ・データ管理 ・県へ報告 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 平成22年度と同じ	⇒	④活動指標 <small>(事務事業の活動量を示す指標)</small>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">A. 特定事業場等の採水箇所</td> <td style="width: 5%;">単位</td> <td style="width: 5%;">箇所</td> </tr> <tr> <td>B. 処理施設等の水質検査件数</td> <td>単位</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>C. 流域下水道接続点の採水箇所</td> <td>単位</td> <td>箇所</td> </tr> </table>	A. 特定事業場等の採水箇所	単位	箇所	B. 処理施設等の水質検査件数	単位	件	C. 流域下水道接続点の採水箇所	単位	箇所										
A. 特定事業場等の採水箇所	単位	箇所																					
B. 処理施設等の水質検査件数	単位	件																					
C. 流域下水道接続点の採水箇所	単位	箇所																					
⑤意図 <small>(この事業により対象をどのように変えるのか)</small>	特定事業場に対し、排水基準を遵守させ、処理施設の適正な維持管理を図る。また、処理場放流水の水質検査結果を施設管理に反映させ、公共用水域の水質保全を図る。	⇒	⑥成果指標 <small>(意図の達成度を示す指標)</small>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">A. 事業場排水の排除基準適合率</td> <td style="width: 5%;">単位</td> <td style="width: 5%;">%</td> </tr> <tr> <td>【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B. 終末処理場等汚水処理施設の排水基準適合率</td> <td>単位</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C.</td> <td>単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	A. 事業場排水の排除基準適合率	単位	%	【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】			B. 終末処理場等汚水処理施設の排水基準適合率	単位	%	【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】			C.	単位		【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】			
A. 事業場排水の排除基準適合率	単位	%																					
【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】																							
B. 終末処理場等汚水処理施設の排水基準適合率	単位	%																					
【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】																							
C.	単位																						
【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】																							
⑦結果 <small>(上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)</small>	衛生的な水環境が確保される	⇒	⑧上位成果指標 <small>(上位基本事業の成果指標)</small>	汚水処理人口普及率(処理区域内人口/行政区域内人口)(単位:%)																			

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	特定事業場等の数	事業場	50	59	50	50	50	50	26年度 50
対象 指標B	処理施設等の数	施設	8	8	8	8	8	7	26年度 7
対象 指標C	流域下水道接続点の数	箇所	27	27	29	28	28	28	26年度 28
活動 指標A	特定事業場等の採水箇所	箇所	50	59	50	30	30	30	26年度 30
活動 指標B	処理施設等の水質検査件数	件	216	216	216	216	216	216	26年度 216
活動 指標C	流域下水道接続点の採水箇所	箇所	27	27	29	28	28	28	26年度 28
成果 指標A	事業場排水の排除基準適合率	%	84	56	90	50	90	90	26年度 90
成果 指標B	終末処理場等汚水処理施設の排水基準適合率	%	100	100	100	100	100	100	26年度 100
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	9,028	9,100	9,237	9,177	9,177		*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	9,028	0	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円		9,100	9,237	9,177	9,177		*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	9,028	9,100	9,237	9,177	9,177		*****
	延べ業務時間数	時間	3,888	3,872	3,767	3,767	3,782		*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	15,552	15,488	15,068	15,068	15,128	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	24,580	24,588	24,305	24,245	24,305	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 水質検査・監視をすることにより、公共用水域の水質を保全している。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 下水道管理者として、事業場に対し、排水管理を徹底するよう積極的に啓発を行うことにより成果が期待できる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 下水道管理者の責務であるから、事業の廃止は不可能である。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 北上川上流流域下水道都南浄化センター ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 下水道法第3条により、公共下水道の管理は市町村が行うものと定められている。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 下水道管理者として、法令に従い行っている。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 自己検査、民間委託検査等、必要最小人数で行っており、検査の種類によっては他の係の助力に頼って業務を遂行できている状況である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 事業場の排水管理に対して積極的に啓発を行うことにより排水水質を一定レベルにし、処理施設の負荷を軽減し、また、公共用水域の保全を図る。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 啓発方法により、効果、コスト、作業時間が問題となるため、費用対効果の高い方法の検討が必要となる。また、事業場の排水水質を抑制することはコストがかかるが、その効果である処理施設の負荷の軽減量を明確に把握できない。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 : ○ 妥当 ● 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>水質管理業務は、終末処理場の適正な運転管理や公共水域の水質保全を図る上で必要不可欠であるが、流域下水道接続点における排水基準を超過する事案が発生し、原因者の特定に困難を極めた。今後においても、特定事業場等への啓発、監視の強化を図る必要がある。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>特定事業場等への啓発、監視強化を図ることにより下水を排水基準に適合させ、処理施設の負荷を軽減する。また、法改正等により基準項目の追加や強化が行われた場合は検査計画を見直す。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								